

かいりょうく

広報36号

平成30年3月20日発行

◇受益面積 1,136.8㊦(△1.2㊦)

◇組合員数 806名 (△15名)

発行者

登米市豊里町土地改良区

宮城県登米市豊里町新町3-10

TEL 0225(76)2168 FAX 0225(76)2159

<http://toyoto.sakura.ne.jp/>

トヨト 水と里ネット 豊里

登米市豊里町土地改良区の地区全景

県営農村災害対策事業豊里地区により 十五貫排水機場完成



【目次】

- 理事長あいさつ／通常総代会提出議案(H29.3.11開催)・・・2ページ
- 表彰紹介／お知らせ・・・3ページ
- 平成28年度決算／財産目録／事業報告・・・4～5ページ
- 平成29年度予算及び事業計画・・・6～7ページ
- 水路の管理／各種手続き／地区除外決済金・・・8ページ

土地改良区の基礎数値

- ◇ 総代 44名
- ◇ 理事 7名
- ◇ 監事 2名
- ◇ 職員 7名

(平成30年3月20日現在)

【理事長あいさつ】



理事長
阿部 公

早春の候、組合員皆様方にはご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。また、常日頃から本土地改良区の事業推進そして業務・運営に特段のご理解とご協力を頂いておりますことに衷心より厚く御礼を申し上げます。

昨年の稲作は、8月上旬からの曇天・長雨による日照不足で登熟が大変心配されましたが、当地域は平年作となり、また、宮城ひとめほれは食味ランキングで特Aに復活したようで本当に一安心でございます。しかし、今年から米の生産調整見直しつまり減反廃止元年となり、これにより、過剰作付けによる価格下落の不安があります。そして米の

直接支払い交付金(反当7、500円)の廃止、TPP(アメリカ抜き)の11カ国での行く末等、まだまだ心配と不安が絶え無いところであります。

さて、私ども役員ももうすぐ1期4年を過ぎようとしております。とにかく公平でそして組合員のためにということに心がけ役職員一丸となり頑張つて参りました。土地改良施設の老朽化傾向の中、定期的に点検修理を行い、さらに丁寧な維持管理により、施設の長寿命化をはかり、組合費賦課金の上昇を出来るだけ抑える努力をしておるところです。また、県営事業の農村災害対策整備事業(実質地元負担1・6%)は三沼排水機場に続き十五貫排水機場も完成し、西江排水機場と合わせ大雨による湛水等の災害を未然に防げる体制が整い、地区内の排水対策は万全になる訳で御座います。それから、農地耕作条件改善事業(つまり

定額助成で行う暗渠排水工事等)は全体の50%程度完了し、残りはあと2年ほどで完了できればと思っております。また、多面的機能支払い交付金(以前まで、農地・水保全管理支払い交付金)による広域活動組織化(豊里町土地改良区の全地域)を推進して参りましたが、お陰様で平成29年度から豊里町1本の広域活動組織として設立することができました。土地改良区でその事務を受託することになり、また、今後維持管理費の軽減にも大いに貢献できるものと期待しております。

最後にになりましたが、厳しい農業情勢の中、本土地改良区の健全なる業務運営事業推進のため、役職員一丸となり、なお一層鋭意努力する所存でありますので、組合員の皆様方には以前にも増したご支援ご協力をお願い申し上げます。

平成28年度第2回通常総代会提出議案

平成28年度第2回通常総代会提出議案

全提出議案可決になりました。

と き 平成29年3月11日(土) ところ 登米市豊里多目的研修センター

- 報告第1号 監査報告について
- 第1号議案 平成28年度一般会計収入支出補正予算の理事会専決処分に係る報告承認について
- 第2号議案 平成28年度長期借入れ額の変更について
- 第3号議案 平成28年度一般会計収入支出補正予算議決について
- 第4号議案 平成28年度特別会計【(2)財政調整積立金】収入支出補正予算議決について
- 第5号議案 土地改良事業(農地耕作条件改善事業)計画変更承認について
- 第6号議案 土地改良事業(農地耕作条件改善事業)計画承認について
- 第7号議案 土地改良事業(土地改良施設維持管理適正化事業第41期生)計画承認について
- 第8号議案 登米市豊里町土地改良区定款の一部変更について
- 第9号議案 平成29年度一時借入れについて
- 第10号議案 平成29年度長期借入れについて
- 第11号議案 平成29年度農地転用に伴う地区除外決済金の算定について
- 第12号議案 平成29年度役員報酬について
- 第13号議案 平成29年度組合費賦課金額・用排水施設使用料及び徴収方法について
- 第14号議案 平成29年度一般会計収入支出予算議決について
- 第15号議案 平成29年度特別会計【(1)職員退職死亡給与積立金、(2)財政調整積立金、(3)地区除外決済金、(4)県営鴛波地区ほ場整備事業、(5)県営豊里地区ほ場整備事業】収入支出予算(案)議決について
- 第16号議案 平成29年度金銭預入先金融機関の議決について

平成28年度 決算及び財務の状況

平成28年度一般会計・各特別会計の決算及び事業報告書、財産目録等について、平成29年7月29日の臨時総代会に於いて原案通り可決承認されました。その内容は次のとおりです。

306,055,798円 H28. 4. 1 から H29. 3.31 まで
こう使いました

平成28年度 一般会計決算

収入 306,055,798円 **【繰越金 20,467,095円】** 支出 285,588,703円

1 款 組合費	121,124,224円	39.58%	1 款 事務費・2 款 選挙費	25,184,516円	8.82%
2 款 基本財産収入	3,658円	0.00%	3 款 事務所費	1,341,821円	0.46%
3 款 使用料	2,613,683円	0.85%	4 款 維持管理費	50,125,653円	17.55%
4 款 補助金・5 款 受託料・6 款 交付金	154,107,174円	50.35%	5 款 事業費	153,499,643円	53.75%
7 款 雑収入	1,507,367円	0.49%	6 款 事業分担金・8 款 負担金	12,892,906円	4.51%
8 款 前年度繰越金	12,258,088円	4.01%	7 款 借入償還金	697,112円	0.24%
9 款 繰入金	7,130,604円	2.33%	9 款 諸 費	8,064,052円	2.82%
10 款 借入金	7,311,000円	2.39%	10 款 特別会計繰出金	33,783,000円	11.83%

平成28年度 特別会計(5) 決算 単位：千円

会計名		職員退職死亡 給与積立金	財政調整 積立金	地区除外 決 済 金	県営鍋波 地区ほ場 整備事業	県営豊里 地区ほ場 整備事業
収 入	組 合 費	-	-	-	4,595	10,994
	繰 入 積 立 金	8,000	5,000	-	-	-
	繰 入 金	-	-	-	4,689	14,089
	助 成 金	-	-	-	0	-
	雑 収 入 金	21	25	2	0	87
	繰 越 金	66,274	126,415	2,325	105	2,697
	地 区 除 外 決 済 金	-	-	15	-	-
抛 出 金	-	-	-	-	-	
受 入 金	0	2,005	-	-	-	
合 計		74,295	133,445	2,342	9,389	27,867
支 出	分 担 金	-	-	-	-	0
	職 員 退 職 死 亡 給 与 金	0	-	-	-	-
	農 林 漁 業 資 金 償 還 金	-	-	0	9,284	25,158
	一 般 会 計 繰 出 金	-	6,938	192	-	-
	特 別 会 計 繰 出 金	-	0	-	0	-
	管 理 費	-	-	-	0	0
	予 備 費	0	0	0	0	0
助 成 金 返 還 金	-	-	-	0	-	
合 計		0	6,938	192	9,284	25,158
次 年 度 繰 越 金		74,295	126,507	2,150	105	2,709

平成28年度 財 産 目 録

H28. 4. 1からH29. 3. 31まで

単位：千円

■ 資産合計 265,296 千円

○ 流動資産	24,534
預 金(普通預金4口)・手持現金	23,282
未 収 入 金(未収賦課金等)	1,252
前 払 金(工事用資材)	0
○ 固定資産	240,762
土 地(事務所敷地513.26+70.73=583.99㎡)	5,791
建 物 設 備(鉄骨二階建、事務所)	14,650
機 械 器 具(発電機・水中ポンプ他10点)	2,260
車 輛 運 搬 具(エブリイ他2台)	3,208
備 品(雨量計 他143点)	7,903
職 員 退 職 死 亡 給 与 積 立 金(定期2口、普通1口)	74,296
地 区 除 外 決 済 金(定期1口、普通1口)	2,150
財 政 調 整 積 立 金(定期2口、普通1口)	126,508
長 期 未 収 入 金(未収賦課金等)	3,046
出 資 金(農林中金・農協・土地改良基金)	950

土地改良区の管理区域内の農地には、下記のような各種事業の借入金が残っています。この借入金は毎年度賦課金により徴収し償還しています。

■ 借入金の内訳 132,955 千円

借入先名	借入事業名	借入金残高(千円)	借入利率(%)	償還完了年度	借入件数
JAみやぎ登米					
	小 計	0	-	-	0
日本政策金融公庫	鶯波地区県営ほ場整備事業	5,211	4.25~5.20	H29~H31	3
	豊里地区県営ほ場整備事業	115,405	1.25~4.25	H31~H36	6
	豊里地区県営農村災害対策整備事業	12,339	0~0.45	H35~H42	4
	小 計	132,955	-	-	13
合 計		132,955	-	-	13

■ 負債合計 132,955 千円

○ 流動負債	1,871
前 受 金	0
未 払 金	0
借 入 金(1件、借入金の内訳参照)	1,871
○ 固定負債	131,084
借 入 金(12件、借入金の内訳参照)	131,084

平成28年度 完了事業・工事の内訳

一般維持管理工事

費 目	名 称	施行場所	工 事 概 要	予 算 額
用水施設維持費 (4款1項4目)	幹 線 用 水 路	上下沼~上沼田	用水路浚渫、付帯施設改修	1式 千円
	パ イ プ ラ イ ン 補 修	地区内 全域	パイプライン漏水補修	1式 3,527
	そ の 他	地区内 全域	用水施設維持補修	1式
赤生津排水施設 維持費 (4款1項5目)	排 水 施 設	赤生津 地域	付帯施設改修	1式 2,116
	そ の 他	赤生津 地域	排水施設維持補修	1式
鶯波排水施設 維持費 (4款1項6目)	排 水 施 設	鶯波 地域	排水施設維持補修	1式 60
揚水 修繕費 (4款2項4目)	揚 水 機 場	豊里町 地内	吸水槽浚渫(鶯波2、長根、番江4)	3箇所 1,047
	そ の 他	地区内 全域	揚水機場修繕	1式
排水 修繕費 (4款3項4目)	番 江 排 水 機 場	外一番江 地内	エンジン点検、燃料ポンプ整備	1式 1,106
	そ の 他	地区内 全域	排水機場修繕	1式
計				7,856

土地改良施設維持管理適正化事業 (国30%、県30%、地元40%)

工 事 名	施行場所	工 事 概 要	予 算 額
豊里地区(適正化36) 七塚揚水機場整備補修工事	七ツ塚 地内	φ350mm×55kw水中ポンプ整備補修 2台 付帯設備、電気設備の整備補修 1式	7,498 千円
豊里地区(適正化39) 下沼揚水機場整備補修工事	下沼田 地内	φ350mm×45kw渦巻ポンプ整備補修 2台 付帯設備、電気設備の整備補修 1式	6,116
計			13,614

農地耕作条件改善事業 (定額助成)

工 事 名	施行場所	工 事 概 要	予 算 額
豊里(5)地区(耕作条件) 暗渠排水工事	五番江他 地内	区画拡大 1.54ha、暗渠排水 48.55ha	70,784 千円
豊里(6)地区(耕作条件) 暗渠排水工事	四番江他 地内	区画拡大 4.08ha、暗渠排水 9.49ha	16,634
鶯波地区(耕作条件) 暗渠排水工事	鶯波 地内	区画拡大 7.80ha、暗渠排水 27.30ha	45,979
工事雑費・事務費等			6,488
計			139,885

平成29年度 一般会計予算

H29. 4. 1 から
H30. 3.31 まで

総予算額 671,002千円

平成29年3月11日開催の通常総代会に於いて事業計画及び、一般会計の予算が審議され、次の通り議決されました。(平成29年7月補正も含む)

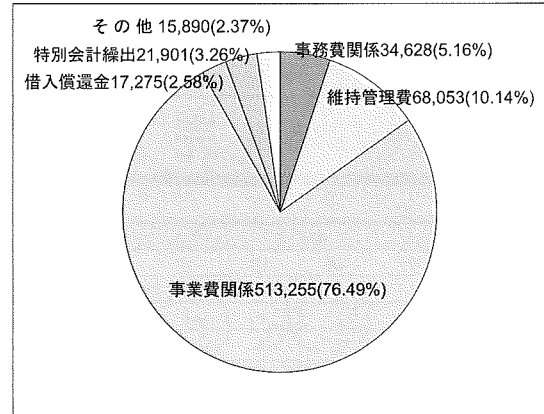
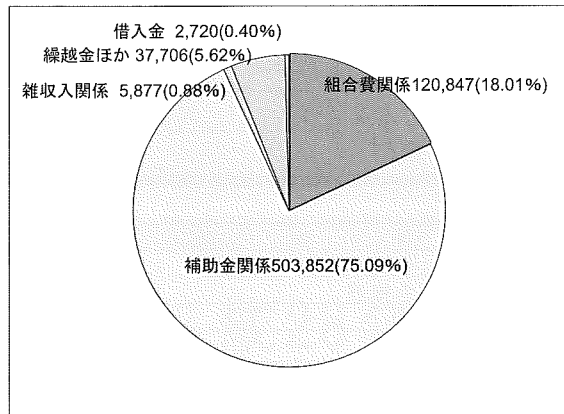
単位：千円

【収入の部】

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比 較	予算比率
1 組 合 費	118,602	122,296	△3,694	17.68%
2 基本財産収入	13	13	0	0.00%
3 使 用 料	2,245	2,580	△335	0.34%
4 補 助 金	490,150	138,377	351,773	73.05%
5 受 託 料	10,237	3,613	6,624	1.53%
6 交 付 金	3,465	12,060	△8,595	0.52%
7 雑 収 入	5,864	5,319	545	0.87%
8 前年度繰越金	20,467	12,258	8,209	3.05%
9 繰 入 金	17,239	7,131	10,108	2.57%
10 借 入 金	2,720	7,311	△4,591	0.41%
合 計	671,002	310,958	360,044	100.00%

【支出の部】

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比 較	予算比率
1 事 務 費	29,941	25,994	3,947	4.46%
2 選 挙 費	0	582	△582	0.00%
3 事 務 所 費	4,687	3,546	1,141	0.70%
4 維 持 管 理 費	68,053	67,937	116	10.14%
5 事 業 費	506,970	153,588	353,382	75.55%
6 土地改良事業分担金	6,285	12,263	△5,978	0.94%
7 借 入 償 還 金	1,380	740	640	0.21%
8 負 担 金	1,010	630	380	0.15%
9 諸 費	8,880	8,344	536	1.32%
10 特別会計繰出金	37,796	33,783	4,013	5.64%
11 予 備 費	6,000	3,551	2,449	0.89%
合 計	671,002	310,958	360,044	100.00%



【平成29年度の予算構成の主な事項】

平成28年度は土地改良施設の大きな破損もなく、組合員皆様方のご協力により無事用水を終了することができました。平成29年度につきましても皆様方のご協力をいただき、節水等による尚一層の経費節減が必要となっています。また、平成11年度まで実施した県営ほ場整備事業が完了して17年が経過し、年々土地改良施設の維持管理費が増大傾向となってきていますが、維持管理適正化事業等により定期的に整備を行い土地改良施設の延命を図り維持管理費の節減に努めているところです。更に、多面的機能支払交付金の活用による、当土地改良区管内を一つの地区とした広域組織を設立し事務的・技術的に支援を行い、土地改良区の経費節減をはかり組合員の負担軽減につなげられるように事業を推進しているところです。なお、総代の改選により、新任18名を含む45名の総代の皆様が就任しています。平成24年度に採択となりました県営農村災害対策整備事業については、施設機能の保全により湛水等の災害を未然に防止するため全体事業の早期完成を要望しており、平成29年度は前年度から引き続き十五貫排水機場の改築が計画されています。また、農地耕作条件改善事業については、鵜波地区、豊里(6)地区、豊里(7)地区を計画しており、事業費3億3177万円の予算を計上しています。昨年も米の概算払金が増額となりましたが、農業を取り巻く環境等、経費が増大する要因が多い中で今まで以上に経費削減を心がけ予算編成を行い、一般会計の賦課金については前年度より少しでも引き下げるよう努力しました。事業の執行にあたりましては、最小の経費で最大の効果を上げられるよう、本土地改良区の所期の目的達成のため役職員一丸となり尚一層の努力をしております。

平成29年度 特別会計(5) 予算

H29. 4. 1 から
H30. 3.31 まで

総予算額 256,849千円

平成29年3月11日開催の通常総代会に於いて、各特別会計(5)の予算が審議され次の通り議決されました。(平成29年7月補正も含む)

単位：千円

会計名		職員退職死亡 給与積立金	財政調整 積立金	地区除外 決済金	県営鴛波 地区ほ場 整備事業	県営豊里 地区ほ場 整備事業
収入	組合費	-	-	-	1,769	11,066
	繰入金・受入金	9,000	12,901	-	1,806	14,089
	助成金	-	-	-	0	-
	雑収入	20	11	4	3	269
	繰越金	74,295	126,507	2,150	105	2,709
	地区除外決済金	-	-	145	-	-
合計		83,315	139,419	2,299	3,683	28,133
支出	分担金	-	-	-	-	0
	職員退職死亡給与金	22,977	-	-	-	-
	農林漁業資金償還金	-	-	0	3,585	25,209
	繰出金	-	17,100	139	0	-
	管理費	-	-	-	0	-
	予備費	60,338	122,319	2,160	98	2,924
助成金返還金	-	-	-	0	-	
合計		83,315	139,419	2,299	3,683	28,133

平成29年度 事業・工事の内容

一般維持管理工事

費目	名称	施行場所	工事概要	予算額
用水施設維持費 (4款1項4目)	幹線用水路	上下沼～上沼田	用水路浚渫	1式
	南用水路	上屋浦 地内	用水路浚渫、付帯施設改修	1式
	その他	地区内 全域	用水施設維持補修	1式
赤生津排水施設 維持費 (4款1項5目)	排水施設	赤生津 地域	排水施設維持補修	1式
鴛波排水施設 維持費 (4款1項6目)	排水施設	鴛波 地域	排水施設維持補修	1式
揚水修繕費 (4款2項4目)	揚水機	豊里町 地内	吸水槽浚渫(鴛波2、長根、寿崎1)	3箇所
	その他	地区内 全域	揚水機場修繕	1式
排水修繕費 (4款3項4目)	番江排水機	外一番江 地内	エンジン点検、自家発電機整備、他	1式
	その他	地区内 全域	排水機場修繕	1式
計				12,124

土地改良施設維持管理適正化事業(国30%、県30%、地元40%)

工事名	施行場所	工事概要	予算額
豊里地区(適正化41) 番江第5揚水機場整備補修工事	七番江 地内	φ350mm×37kw渦巻ポンプ整備補修 付帯設備、電気設備の整備補修	1台 1式
計			4,000

農地耕作条件改善事業(定額助成)

工事名	施行場所	工事概要	予算額
鴛波地区(耕作条件) 暗渠排水工事	田待他 地内	暗渠排水 81.47ha	97,340
豊里(6)地区(耕作条件) 暗渠排水工事	六番江他 地内	暗渠排水 77.39ha	94,230
豊里(7)地区(耕作条件) 暗渠排水工事	七番江他 地内	区画拡大 1.71ha、 暗渠排水 74.33ha	112,800
工事雑費・事務費等			12,000
計			316,370



「ポンプ内部に絡みついたハウス用ビニール類」



「スクリーンに流れ着いたゴミ」



「ゴミ揚げ機械で上がったゴミ」



「スクリーンに流れ着いたゴミ」

ゴミを捨てないで!!

近年用排水路にゴミの不法投棄が増加し、用水ポンプが停止するなど、用水等に支障を来しています。用排水路やポンプ場は、組合員をはじめ地域の大切な施設です。用排水路にゴミを絶対に捨てないで下さい。不法投棄は犯罪です。



未納賦課金は新しい耕作者が負担します!

土地改良区の賦課金を未納している農地を移動(売買・貸借等)した場合、新たな耕作者が未納賦課金を支払うこと(権利の継承)が義務づけられております。

よって農地の売買や借受する場合には、賦課金の納入状況を確認する必要があります。

また、同様に貸付地が戻ってきた場合にも未納賦課金が付随しますので、健全な担い手等に借りていただくよう常に確認が必要となりますので、移動する場合には注意して下さい。(毎年3月末日まで届出して下さい)

平成29年度決済金の内訳

決済金とは、右表の場合の様に地区内から農地が除外された場合に、下記の決済金算定基準により、その農地が背負っている事業の償還金等を一括して決済して頂くものです。

単位:円/1,000m²

地区名		借入償還 決済金	維持管理 決済金	事業費 決済金	計	前年度 比較
赤生津一般	田	6,474	22,075	117	28,666	△2,580
	畑	1,126	7,808	117	9,051	△371
豊里県ば	21契約地	8,896	22,075	117	31,088	△3,155
	21非契約地	19,138	22,075	117	41,330	△5,576
	畑	19,138	7,808	117	27,063	△4,635
鵜波一般	田	729	23,556	-	24,285	△3,170
鵜波県ば	田	1,452	23,556	-	25,008	△4,461
	畑	1,452	9,289	-	10,741	△3,520

こうなります

- 土地改良法第四十三条の規定により資格喪失者と資格取得者が連名捺印をして、その都度土地改良区に届けてください
- 新しい組合員に選挙権の付与と組合費が賦課されます

提出書類

● 組合員資格得喪通知書
(組合員の名義変更)

● 農地転用等の通知書
● 地区除外申請書

こんな場合

- 農地を売買又は交換した時
- 貸し借りの契約(農地中間管理機構経由分を含む)をした時
- 年金受給のため経営を移譲した時
- 土地の名義人を変更した時

土地改良区への手続方法 (田・畑などの農地移動)

- 農地転用等の届出をし、その農地に係る地区除外決済金を納入していたくこととなります
- 届出をされない場合には、旧態のまま賦課されます

- 農地を宅地等の農地以外に転用する時
- 公共事業等により農地を売却した時